

普及項目	担い手
漁業種類等	—
対象魚類	—
対象海域	八代海

不知火地区漁業士会活動支援

県南広域本部水産課・向井 宏比古

【背景・目的・目標（指標）】

不知火地区漁業士会は、担い手の育成、魚食普及及び漁業所得の向上を目的に、漁業体験教室及び地域水産物の PR 活動等を行っている。当課では、漁業士会の事務局として漁業所得の向上や漁業後継者の育成並びに地域水産業の振興を目的に、漁業士会活動の支援を行った。

【普及の内容・特徴】

不知火地区における主要水産物の一つである「あさり」について、次世代を担う子供たちの興味・関心を醸成することを目的に、同漁業士会が八代市内の児童やその保護者を対象にあさり採貝漁業体験（潮干狩り）や学習会を開催した。

当課は、将来の担い手確保となる子供たちに水産業に興味を持ってもらえるように側面支援を行った。

表 1 令和 7 年度（2025 年度）取組概要

活動名	日時・場所	実施内容	対象者
あさり採貝漁業体験教室	3 月 1 日 八代市	あさり採貝漁業体験、 学習会	八代市内の小学生及び 保護者 26 人

【成果・活用】

あさり採貝漁業体験では、漁業士が子供たちにあさりの獲り方を教えるとともに、資源保護のために行うユリ目選別について、実践しながら紹介した。

また、学習会では、漁業士 2 名がスライドを用いて、被覆網や囲い網を活用したあさり資源を保護・育成する「育てる漁業」の重要性やブランド化への取組みを重点的に紹介した。

さらに、漁業士が普段操業している刺網漁業について、実際に使用している網を会場に持ち込み、子供たちに広げてみせて魚が漁獲される仕組みを説明する等、漁業への理解醸成、普及啓発を図った。

事後に実施したアンケートでは、漁業に対し「大変そう」という印象を抱きつつも、半数近くが「かっこいい」「懂れる」と回答した。プロの技術や熱意を直接伝えることで、漁業に対する魅力を波及させ、将来の担い手候補となる子どもたちに肯定的な職業イメージを醸成することができた。

【達成度・自己評価】

4 目標（指標）はほぼ達成できた（76～100%）



図1 開会の様子



図2 あさり採貝漁業体験の様子



図3 漁業士による参加者へのアドバイス



図4 ユリ目による選別状況



図5 学習会の様子（あさり採貝漁業）



図6 学習会の様子（刺し網）

漁業体験教室 アンケート

本日は、漁業体験教室（アサリ採貝）にご参加いただき、誠にありがとうございました。今後のより良い運営のため、率直なご感想をお聞かせいただけますと幸いです

アンケート

1. 参加者について
 今回の参加人数を教えてください。
 大人（ / ）名 / 小学生（ / 名 3 学年）

2. 体験の内容について
 今日の体験はお子様にとって楽しかったですか？
☒大変楽しかった ☐楽しかった ☐普通 ☐あまり楽しなかった

特にお子様が興味を示した（または夢中になっていた）のはどの体験ですか？
☒あさり採り

スタッフのサポートや安全への配慮は十分でしたか？
☒とても安心できた ☐安心できた ☐普通
☐もう少し配慮が欲しかった（理由： ）

3. 今後の活動の参考に
 この体験を通じて、お子様の「魚」や「海」に対する関心は変わりましたか？
☒とても興味を持った ☐少し興味を持った ☐あまり変わらない

「漁師」という職業について、印象は変わりましたか？
☒かっこいい・憧れる ☐大変そう ☐身近に感じた ☐特に印象なし

またこのような体験教室があれば、参加したいと思いますか？
☒ぜひまた参加したい ☐機会があれば参加したい ☐考え中

今回のようなイベントがあれば、また参加したいですか？
☒ぜひ参加したい ☐機会があれば参加したい ☐あまり参加したくない

4. ご意見・ご感想
 今回の体験で楽しかった点や、逆に改善してほしい点があればご自由にお書きください。
 漁師さんへのアサリ話を聞いてとても勉強になりました。あさりの話を聞いてはじめて体験だとおもいます。

図7 アンケート結果（抜粋）